



平成 30 年 2 月 21 日
国土政策局総合計画課

第 7 回 スーパー・メガリージョン構想検討会の開催

～ リニア中央新幹線等の高速交通ネットワークによる
国土構造大変革の効果を如何にして引き出すか ～

国土交通省は、リニア中央新幹線をはじめとする高速交通ネットワークの整備がもたらす「国土構造の大きな変革」の効果を最大限「引き出す」取組を推進するため、第 7 回スーパー・メガリージョン構想検討会を、2 月 27 日（火）に開催します。

リニア中央新幹線については、その開業によって三大都市圏が約 1 時間で結ばれ、世界からヒト、モノ、カネ、情報を引きつけ、世界を先導するスーパー・メガリージョンが形成されることが期待されており、国土形成計画（平成 27 年閣議決定）においても、その効果を最大化し、全国に波及させるための取組の必要性が示されています。

こうした経緯を踏まえ、国・地方公共団体・経済団体の共通のビジョンの構築を図るべく「スーパー・メガリージョン構想検討会」を開催しています。

1. 概要

日時：平成 30 年 2 月 27 日（火）14:00 から（2 時間程度）

場所：中央合同庁舎 2 号館地下 2 階 講堂（東京都千代田区霞が関 2 - 1 - 2）

議事内容（予定）：

- (1) 検討会の論点と前回の委員意見について
 - (2) ゲストスピーカーからの発表及び意見交換
 - ア 株式会社みずほ銀行 牛窪恭彦 執行役員 産業調査部長
 - イ 株式会社セブン&アイ・ホールディングス 井阪隆一 代表取締役 社長
 - (3) 委員からの意見と提案
- 委員：別紙のとおり

2. 傍聴

会議は公開としております。傍聴を希望される方は、件名を「第 7 回スーパー・メガリージョン構想検討会傍聴希望」として、本文に氏名（ふりがな）電話番号、勤務先、報道関係者の方は併せてカメラ撮りの有無をご記載の上、2 月 23 日（金）16:00 までに、電子メール（hqt-smr@ml.mlit.go.jp）にてお申し込みください。

会場の都合上、座席に限りがありますので報道関係者を優先させていただきます。事前申込みの結果により傍聴のご希望に添えない場合には、2 月 23 日（金）18:00 までに、電子メールにより連絡を差し上げます（傍聴のご希望に添える場合には、特段の通知等はいたしません）。

3. その他

カメラ撮りにつきましては、冒頭のみ（議事開始前まで）に限らせていただきます。

会議資料及び議事概要につきましては、後日、国土交通省のホームページで公表します。

【問合せ先】

国土交通省 国土政策局総合計画課 新見、中野、道祖

電話 03-5253-8111（内線 29-312、29-352）、03-5253-8357（直通）FAX 03-5253-1570

スーパー・メガリージョン構想検討会 委員名簿

- (顧問) 奥野 信宏 国土審議会 会長
公益財団法人名古屋まちづくり公社 上席顧問・名古屋都市センター長、元名古屋大学副学長
- (座長) 家田 仁 政策研究大学院大学 教授
- 井口 典夫 青山学院大学総合文化政策学部 教授
- 大野 栄治 名城大学都市情報学部 教授
- 加藤 史子 WAmazing 株式会社代表取締役社長 / CEO、じゃらんリサーチセンター 客員研究員
- 小林 潔司 京都大学経営管理大学院 教授・経営研究センター長
- 坂田 一郎 東京大学大学院工学系研究科 教授・イノベーション政策研究センター長
- 真田 純子 東京工業大学環境・社会理工学院 准教授
- 清野 智 東京商工会議所 副会頭
- 寺島 実郎 財団法人日本総合研究所 会長、多摩大学 学長
- 藤原まり子 株式会社リ・パブリック フェロー
- 森川 高行 名古屋大学未来社会創造機構 教授
- 八木 誠 公益社団法人関西経済連合会 副会長
- 山名 毅彦 一般社団法人中部経済連合会 副会長

(五十音順 敬称略)